

令和元年度 第3四半期

景気動向調査集計結果

令和元年11月

目 次

A. 調査概要	1ページ
B. 調査結果(DI値)	
1. 貴社の売上(出荷)額について	2ページ
2. 貴社の景況感について	3ページ
3. 人手について	4、5ページ
C. 全国・近畿ブロックとの比較	6ページ
D. 各設問別集計結果	
1. 集計表	7ページ
2. 製造業集計	8ページ
3. 非製造業集計	9ページ

龍野商工会議所

A. 調査概要

1. 調査目的 四半期ごとに景気動向調査を実施し、管内景況を恒常的に把握する。
2. 調査期間 令和元年10月30日(水)～11月11日(月)(基準日11月1日)
3. 調査方法 FAXにより依頼、回答
4. 調査対象 各役員議員、部会役員、地区振興委員、青年部、女性会 130社

※DI値＝「好調＋やや好調」(持ち直す)の回答割合から「悪い＋やや悪い」(悪化する)の回答割合を差し引いたもの。数値が高いほど景況感が良く、低いほど悪い。
プラス100が最高値、0が平均、マイナス100が最低値を示す。

5. 対象企業の属性

所属部会	対象数
醤油工業	8
食品工業	10
皮革工業	15
一般工業	26
建設	23
商業	22
公益	15
サービス業	11
合計	130

調査対象	対象数	回答数	回答率
製造業	82	45	54.9%
非製造業	48	20	41.7%
合計	130	65	50.0%

コメント: **製造業・非製造業ともに緩やかな回復傾向が見られるが、ともに足踏み状態**

【製造業】

売上高において、対三カ月前比ではDI値が▲17.0から5.2悪化し▲22.2に下落した。対前年同期比ではDI値が▲29.8から14.2回復し▲15.6に上昇。また三カ月後予測では▲21.3から▲11.1へと上昇するも厳しい見通しである。

景況感においては、対三カ月前比ではDI値が▲34.0から▲26.7、対前年同期比では▲42.6から▲26.7に改善した。三カ月後予測でも▲23.4から▲15.6に改善し、緩やかな回復傾向が見られる。

人手については「以前から充足している」との回答が37.8%で最多回答であった。次に回答が多かったのは「採用活動を行ったがまだ充足していない」で28.9%であった。また、「採用活動を行いほぼ充足している」との回答は17.8%、「不足気味であるがまだ採用活動を行っていない」との回答は15.6%であった。

【非製造業】

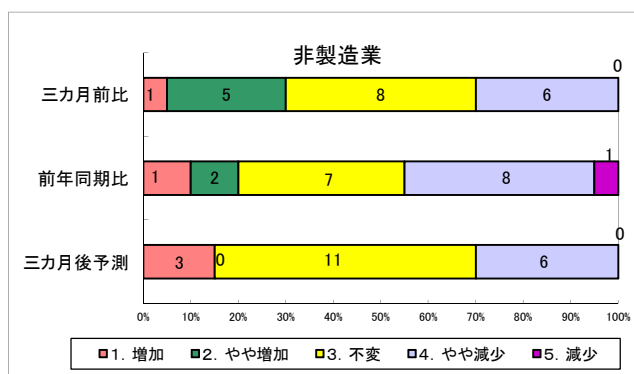
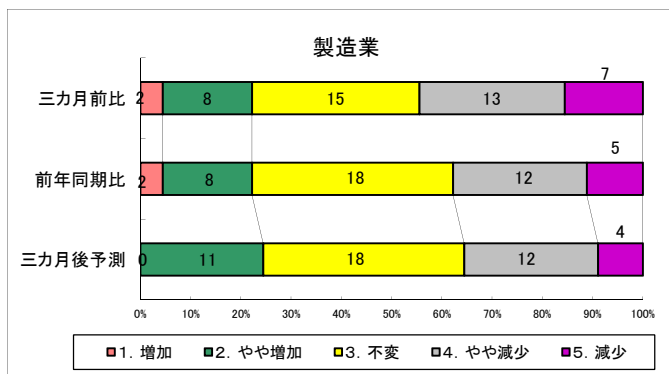
売上高において、対三カ月前比ではDI値が▲39.1から大幅に上昇し0.0に改善。悪化傾向にあった前回調査から、大きく数値を上げた。また対前年同期比では▲13.0から▲25.0に下落した。三カ月後予測は4.3から▲15.0に下落し、厳しい見通し。

景況感においては、対三カ月前比では▲30.4から▲25.0に改善、対前年同期比では▲26.1から▲30.0に下落した。三カ月後予測では▲4.3から▲15.0に下落した。

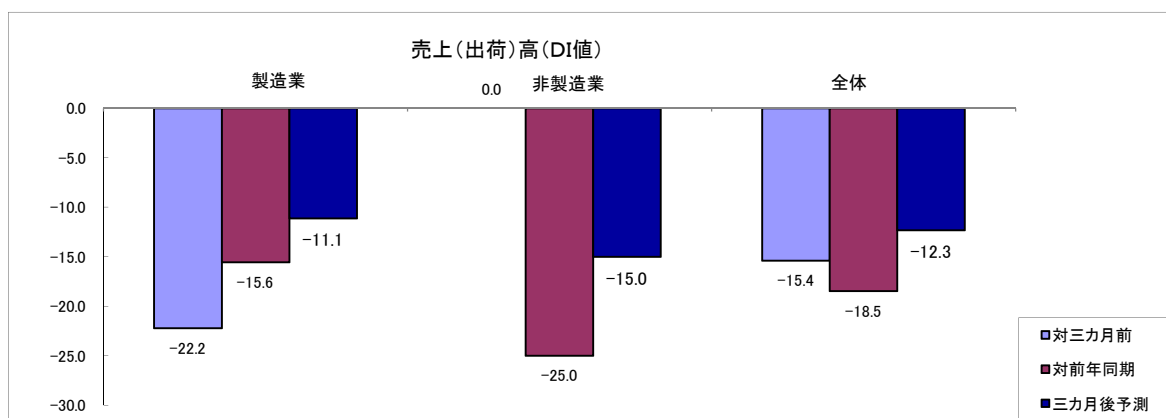
人手については「以前から充足している」との回答が35.0%、「採用活動を行ったがまだ充足していない」が25.0%、「採用活動を行いほぼ充足している」が20.0%、「不足気味であるがまだ採用活動を行っていない」との回答が20.0%であった。

B. 調査結果

1. 貴社の売上(出荷)額について



DI値	対三カ月前	対前年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対前年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-22.2	-15.6	-11.1	-17.0	-29.8	-21.3
非製造業	0.0	-25.0	-15.0	-39.1	-13.0	4.3
全体	-15.4	-18.5	-12.3	-24.3	-24.3	-12.9

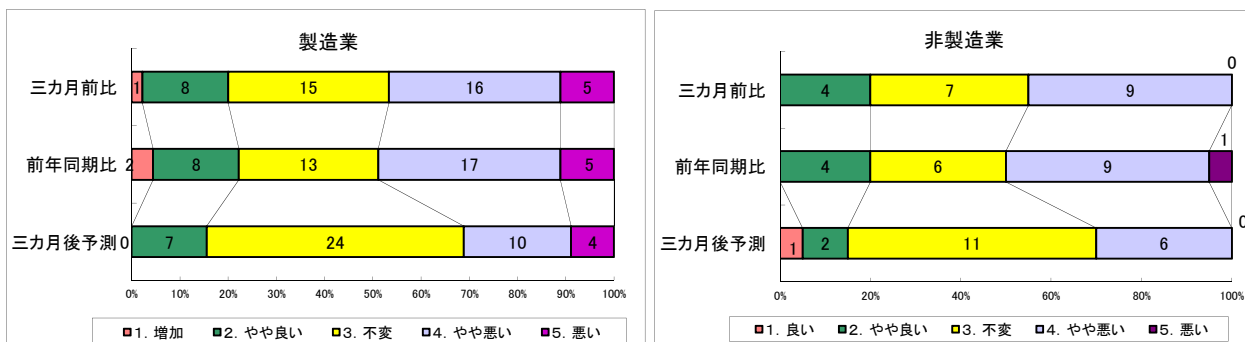


対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲17.0から5.2悪化し▲22.2に下落した。非製造業では▲39.1から▲0.0に回復。前回調査から、大きく数値を上げた。

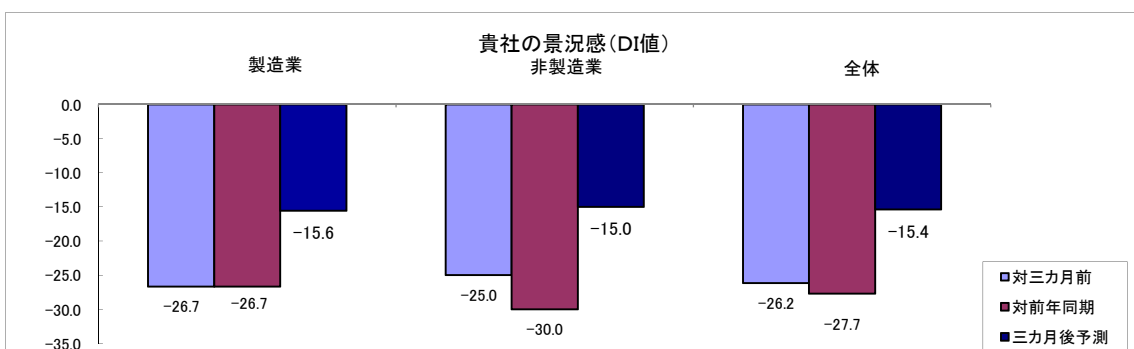
対前年同期比において、製造業ではDI値が▲29.8から▲15.6に回復。非製造業では▲13.0から▲25.0に悪化した。

三カ月後予測において、製造業ではDI値が▲21.3から▲11.1へと回復したが依然厳しい見通しである。非製造業では▲12.9から▲12.3へとわずかに改善した。

2. 貴社の景況感について



DI値	対三カ月前	対前年同期	三カ月後予測	対三カ月前 (前回)	対前年同期 (前回)	三カ月後予測 (前回)
製造業	-26.7	-26.7	-15.6	-34.0	-42.6	-23.4
非製造業	-25.0	-30.0	-15.0	-30.4	-26.1	-4.3
全体	-26.2	-27.7	-15.4	-32.9	-37.1	-17.1



対三カ月前比において、製造業ではDI値が▲34.0から7.3上昇し▲26.7に改善。非製造業においても▲30.4から5.4上昇し▲25.0に改善した。

対前年同期比において、製造業ではDI値が▲42.6から15.9悪化し▲26.7に下落。非製造業では▲26.1から3.9悪化し▲30.0に下落した。

三カ月後予測において、製造業ではDI値が▲23.4から7.8上昇し▲15.6に改善した。非製造業では▲4.3から210.7悪化し▲15.0に下落。ともに厳しい見通し。

3. 人手について

質問：企業の人手不足が取り沙汰されていますが、貴社の人手は充足していますか？

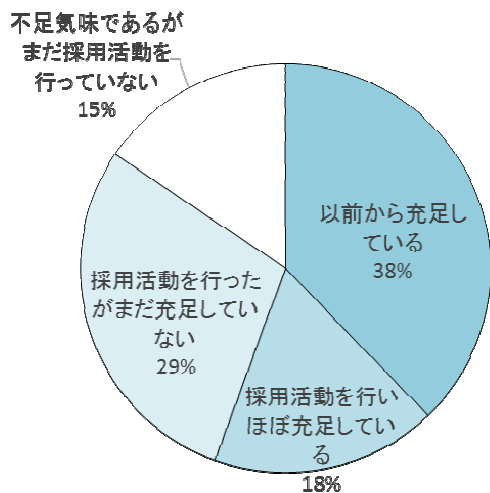
選択肢：①以前から充足している ②不足気味であったが、採用活動を行いほぼ充足している

③不足気味であり、採用活動を行ったがまだ充足していない

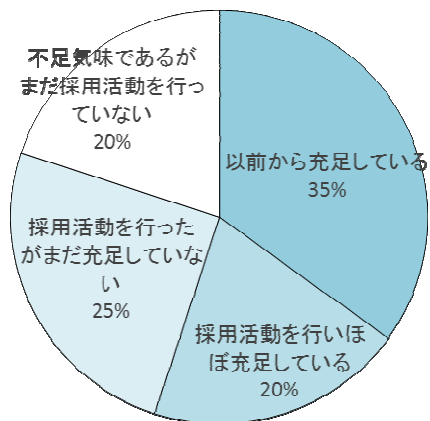
④不足気味であるが、まだ採用活動を行っていない

回答企業数： 製造業45社、非製造業20社

製造業



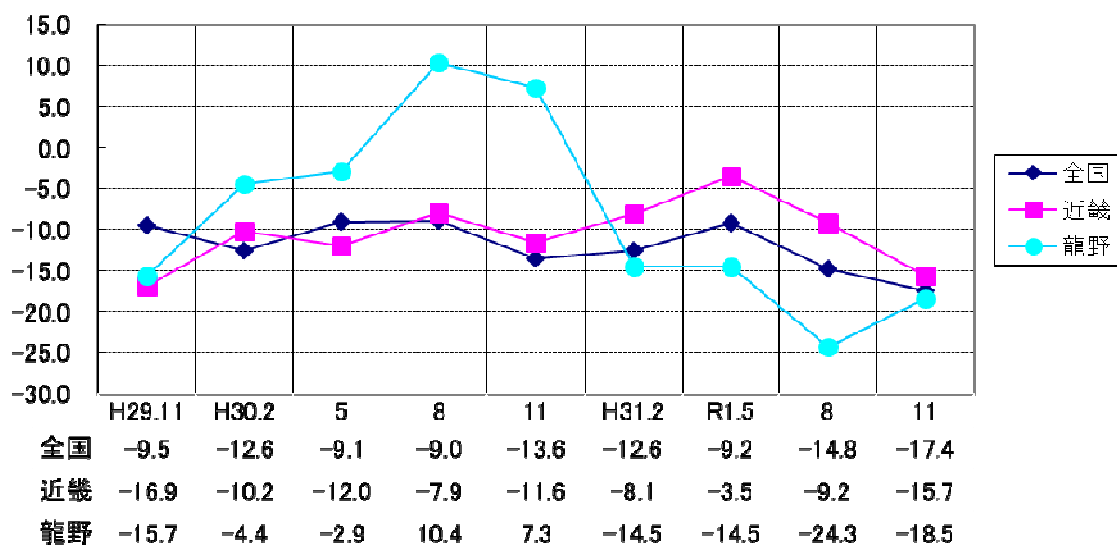
非製造業



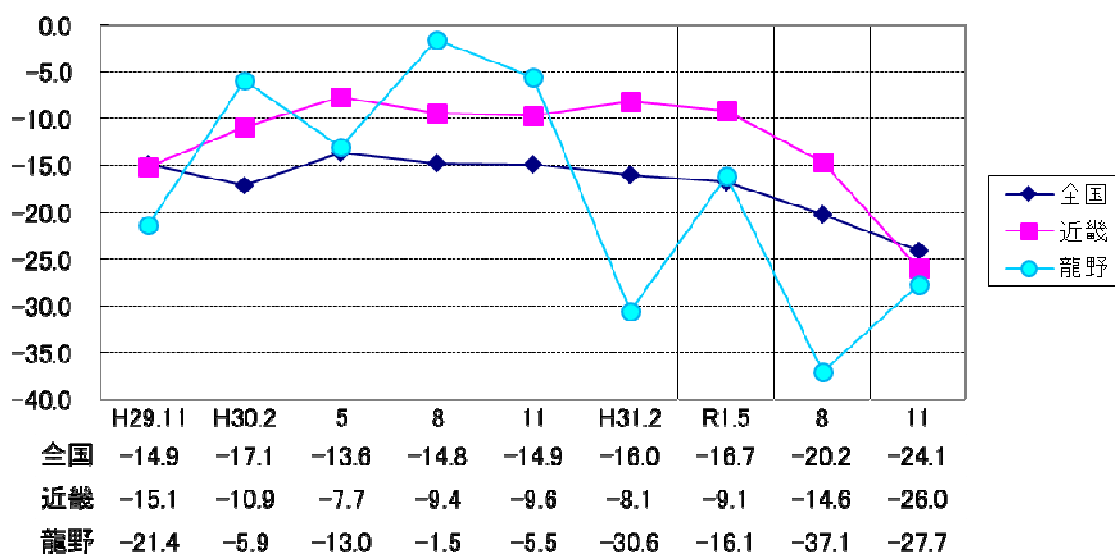
製造業・非製造業ともに「以前から充足している」との回答が最多回答であった。また、採用活動を行った企業の中では、ほとんど人手が充足しているという企業よりもまだ充足していないという企業の方が多い。

C. 全国・近畿ブロック調査との比較

売上(出荷)高 対前年同期比



景況感 対前年同期比



全国・近畿ブロック別調査………日本商工会議所実施のLOBO(早期景気観測)調査
 ※R1.11の数値は10月度実施分を掲載